

一般社団法人 日本医療経営学会主催

第9回 日本医療経営学会夏季セミナー

「近未来の病院経営—医療サービスの経営効率改革の手法とは?—」

サービス産業である医療経営においても製造業と同様に、生産性を向上させることが求められています。サービスは生産後に保存・保管して置くことができないという特徴があります。しかも労働集約的な性質を持っています。そのためにサービス産業の生産性を向上させることは、極めて難しいとされています。この条件の中で求められている生産性の向上とは、人件費抑制に代表される伝統的な手法のコストカットではありません。

情報社会において、近未来の医療経営に期待されるものは、第1次産業革命（機械化）、第2次産業革命（電力活用）、第3次産業革命（自動化）に続く、第4次産業革命（IT、ICT、AIの活用）の中で、製造業等の異業種に学び、IT、ICT、IOT、VR、AIを活用し、業務内容や働き方を再検討するとともに、大きく発想を転換してロボットを導入するなど、付加価値を高めることです。

このような視点から、医療におけるモバイルの活用、ロボットの導入、クラウドの利用の先駆的な事例について紹介いただき、近未来の医療サービスの経営効率改革の手法について検討いたします。ぜひ多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

日 時：2017年6月10日(土) 13:30～17:30

場 所：大阪滋慶学園 滋慶医療科学大学院大学 視聴覚大講義室（新大阪駅より徒歩3分）

大阪市淀川区宮原1-2-8（新大阪駅前）

<http://www.ghsj.ac.jp/>

プログラム

講演① 医療サービスにおける経営効率改革の必要性と問題点—夏季セミナー企画者の立場から—
日本医療経営学会 理事・医療ビジネス研究部会長 広島国際大学 教授 白髪昌世

(13:30～14:00) 30分

<http://www.hirokoku-u.ac.jp>

講演② 医療・介護モバイル ICT の開発と利用、“Join” “MySOS” “Kaigo” “Kango” の導入事例

株式会社アルム 代表取締役社長 坂野 哲平 氏

<https://www.allm.net/about-us/>

(14:05～14:50) 45分

講演③ 医療におけるロボット利用の開発と導入事例

株式会社シャンティ 統括本部長 山下 咲良 氏

<http://shanti-robo.co.jp/>

(14:55～15:40) 45分

講演④ クラウド電子カルテの導入事例と今後の展開

社会医療法人愛仁会 愛仁会本部 医療情報部 部長代理 井内 伸一 氏

(15:45～16:30) 45分

<http://www.aijinkai.or.jp/index.html>

○ 休憩 (16:30～16:45) 15分

パネルディスカッション（近未来の病院経営—医療サービスの経営効率改革の手法とは？—）

パネリスト：白髪昌世、坂野 哲平 氏、山下 咲良 氏、井内 伸一 氏

座 長 日本医療経営学会 評議員・医療ビジネス研究部会副部長

広島国際大学 医療経営学部 准教授 丁井 雅美

(16:45～17:30) 45分

○参加費

会員 5,000 円（当日入会会員にも適用）、非会員 7,000 円

学生 2,000 円（当日学生証をご提示ください）

○事前申込

会員 4,000 円（申込時入会会員にも適用）、非会員 6,000 円

学生 2,000 円（当日学生証をご提示ください）

○お申込みは、日本医療経営学会ホームページの「事前登録申込み」よりお手続きください。

【<http://www.world-meeting.co.jp/jaha/>】

○先着順に定員になり次第締め切らせていただきますのでお早めにお申込みください。

○事前申込締切 2017 年 5 月 26 日（金）

○問い合わせ先：一般社団法人 日本医療経営学会事務局

TEL：03-3350-0363 FAX：03-3341-1830

E-mail: jaha@world-meeting.co.jp

【会場アクセス】学校法人大阪滋慶学園 滋慶医療科学大学院大学



●地下鉄御堂筋線「新大阪駅」からの場合
北改札を出て②番出口へつながる階段を降り、
➡にそって進みます。

●JR「新大阪駅」からの場合
北口を出て新大阪駅急ビル1Fへ降り、➡にそって進みます。